



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月12日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東・名
 コード番号 5344 URL <http://www.maruwa-g.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 丹羽 邦人 TEL 0561-51-0839
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満四捨五入

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	15,849	△1.6	1,710	△30.9	1,990	△22.5	1,233	△28.5
24年3月期第3四半期	16,102	11.3	2,473	10.8	2,570	10.5	1,725	22.4

（注）包括利益 25年3月期第3四半期 1,767百万円（81.5%） 24年3月期第3四半期 973百万円（1.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	100.19	100.16
24年3月期第3四半期	150.80	150.57

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	43,111	35,812	83.0	2,906.94
24年3月期	40,808	34,407	84.2	2,793.36

（参考）自己資本 25年3月期第3四半期 35,780百万円 24年3月期 34,372百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	15.00	—		
25年3月期（予想）				15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,600	15.4	2,400	△18.2	2,650	△18.8	1,650	△21.6	134.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

注）詳細は、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社 （社名）ヤマギワ株式会社 除外ー社

（注）詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	12,372,000株	24年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	63,673株	24年3月期	67,087株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	12,308,126株	24年3月期3Q	11,438,080株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）の世界経済は、米国では雇用の緩やかな回復を背景に個人消費が回復基調にあるものの、欧州の財務問題の再燃による混乱の長期化や中国を始めとした新興国の景気減速懸念が強まってまいりました。

国内経済は、エコカー補助金再開などにより自動車販売が好調であったことや、東日本大震災復興需要の拡大などがみられたものの、雇用不安に加え増税などによる個人消費マインドの低下、家電・半導体分野の低迷、対外関係悪化による輸出減などによる景気後退リスクの高まり等、先行きの経済につきまちはいまだ不透明感が拭えません。

当社グループにおきましても厳しい市場環境でありましたが、セラミックをベースとした差別化戦略製品であります省エネ・環境関連のパワーモジュール向け製品やLED照明機器、そして情報通信関連のスマートフォン向け部品などは堅調に推移しました。

これらの結果、連結売上高は15,849百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

連結利益に関しましては、連結営業利益は1,710百万円（前期同期比30.9%減）、経常利益は1,990百万円（前年同期比22.5%減）、四半期純利益は1,233百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

なお、平成24年12月3日に（高付加価値）照明器具メーカーでありますヤマギワ株式会社（以下、「ヤマギワ」という。）の株式を取得し、同社を当社の連結子会社といたしました。ヤマギワのもつブランド力や照明ソリューション力を弊社の照明事業と融合させ、成長著しいLED市場での当社照明事業の基盤をさらに強化・拡充し、グローバルな事業成長を目指してまいります。

以上のことから、当第3四半期末をみなし取得日とし、当第3四半期より連結貸借対照表に組入れております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①セラミック部品事業

当事業における環境関連市場は好調であり、特にHEV向けのセラミック製品やスマートフォン向けの部品などの売上高は堅調に推移しました。前年下期に落ち込んだ、パソコンやデジタル家電向けを中心とした汎用電子部品需要は緩やかに回復しましたが、半導体製造装置関連製品は低調に推移しました。

②照明機器事業

当事業におきましては、新たに開発したLED照明機器が民間関係を中心に引き合い、受注ともに増加しました。引き続きLED照明機器の新商品開発と拡販に注力してまいります。

	前期 平成24年3月期第3四半期	当期 平成25年3月期第3四半期
セラミック部品事業		
売上高	14,843	14,451
営業利益	2,955	2,265
照明機器事業		
売上高	1,259	1,398
営業利益又は営業損失（△）	50	82
合計		
売上高	16,102	15,849
営業利益	3,005	2,347
消去又は全社		
売上高	—	—
営業利益又は営業損失（△）	△532	△637
連結		
売上高	16,102	15,849
営業利益	2,473	1,710

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における連結の総資産は43,111百万円となり、前期末と比較して5.6%増加しました。当第3四半期よりヤマギワ株式会社を連結の範囲に加えたことが主な要因です。

負債は7,299百万円となり、前期末と比較して14.0%増加しました。主に、借入金や退職給付引当金の増加によるものです。

純資産は、35,812百万円となり、前期末と比較して4.1%増加しました。

この結果、自己資本比率は83.0%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く市況は、環境関連市場の製品であるパワーモジュール向けセラミック製品やLED照明機器、スマートフォン向け部品などは堅調に推移しておりますが、電子部品関連市場におけるチップ抵抗器用基板などの一般汎用電子部品や、半導体製造装置関連製品などは引続き低迷した市況環境が続くことが見込まれ、その回復は来期になる見通しとなりました。

また、平成24年12月3日に（高付加価値）照明器具メーカーでありますヤマギワ株式会社（以下、「ヤマギワ」という。）の株式を取得し、同社を当社の連結子会社といたしました。ヤマギワにおいては、成長著しいLED照明市場において収益基盤を強固にし、来期に向けて力強く邁進しております。

以上のことから、通期連結業績予想数値につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を考慮し見直しを行い、さらにヤマギワにおける平成25年3月期第4四半期会計期間（平成25年1月1日～平成25年3月31日）の業績予想数値を組入れし、平成24年4月26日に公表しました通期連結業績予想を修正しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成24年12月3日に（高付加価値）照明器具メーカーでありますヤマギワ株式会社（以下、「ヤマギワ」という。）の株式を取得し、同社を当社の連結子会社といたしました。以上のことから、当第3四半期末をみなし取得日とし、当第3四半期より、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,649,466	9,732,602
受取手形及び売掛金	6,372,511	7,489,380
商品及び製品	1,453,019	1,888,293
仕掛品	1,456,022	1,281,430
原材料及び貯蔵品	2,682,046	2,625,290
繰延税金資産	219,373	127,928
その他	715,777	744,715
貸倒引当金	△1,843	△22,538
流動資産合計	23,546,371	23,867,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,507,827	8,659,869
減価償却累計額	△4,542,997	△4,653,394
建物及び構築物（純額）	3,964,830	4,006,475
機械装置及び運搬具	14,821,822	17,652,055
減価償却累計額	△10,254,435	△11,348,485
機械装置及び運搬具（純額）	4,567,388	6,303,570
土地	3,788,589	3,621,080
建設仮勘定	2,747,264	1,708,395
その他	3,436,384	3,743,173
減価償却累計額	△2,903,738	△3,133,319
その他（純額）	532,646	609,854
有形固定資産合計	15,600,718	16,249,374
無形固定資産		
のれん	—	1,079,007
その他	221,425	357,987
無形固定資産合計	221,425	1,436,995
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	1,439,531	1,557,955
固定資産合計	17,261,673	19,244,324
資産合計	40,808,045	43,111,425

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,230,483	2,474,687
1年内返済予定の長期借入金	4,684	336,684
未払法人税等	739,147	232,894
賞与引当金	322,014	198,889
役員賞与引当金	14,250	2,375
設備関係支払手形	1,456,772	403,731
その他	1,269,597	1,549,130
流動負債合計	6,036,948	5,198,391
固定負債		
長期借入金	111,345	775,832
繰延税金負債	17,462	8,856
退職給付引当金	—	1,057,874
その他	235,464	258,306
固定負債合計	364,271	2,100,868
負債合計	6,401,219	7,299,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646,720	8,646,720
資本剰余金	11,906,199	11,909,321
利益剰余金	15,510,131	16,374,074
自己株式	△141,435	△134,250
株主資本合計	35,921,615	36,795,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,725	△7,154
為替換算調整勘定	△1,562,334	△1,009,092
その他の包括利益累計額合計	△1,549,608	△1,016,246
新株予約権	34,151	31,666
少数株主持分	668	882
純資産合計	34,406,826	35,812,166
負債純資産合計	40,808,045	43,111,425

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	16,102,375	15,848,737
売上原価	10,791,296	11,387,218
売上総利益	5,311,079	4,461,518
販売費及び一般管理費	2,838,045	2,752,016
営業利益	2,473,033	1,709,503
営業外収益		
受取利息	14,827	29,649
受取賃貸料	81,711	72,266
為替差益	19,628	212,785
その他	63,616	38,743
営業外収益合計	179,782	353,443
営業外費用		
支払利息	1,738	1,577
投資不動産賃貸費用	36,763	38,793
株式交付費	25,924	—
環境対策費	—	18,980
その他	18,810	13,414
営業外費用合計	83,235	72,765
経常利益	2,569,580	1,990,181
特別利益		
固定資産売却益	11,533	825
投資有価証券売却益	22	2,026
国庫補助金	—	206,750
特別利益合計	11,556	209,601
特別損失		
固定資産除売却損	62,949	43,637
固定資産圧縮損	—	206,750
投資有価証券評価損	80,084	—
投資有価証券売却損	1,886	—
その他	—	13,495
特別損失合計	144,919	263,882
税金等調整前四半期純利益	2,436,217	1,935,900
法人税、住民税及び事業税	711,233	584,692
法人税等調整額	△16	117,851
法人税等合計	711,216	702,543
少数株主損益調整前四半期純利益	1,725,001	1,233,357
少数株主利益	170	214
四半期純利益	1,724,831	1,233,142

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,725,001	1,233,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,375	△19,880
為替換算調整勘定	△770,225	553,241
その他の包括利益合計	△751,850	533,362
四半期包括利益	973,151	1,766,718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	972,983	1,766,504
少数株主に係る四半期包括利益	168	214

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,843,218	1,259,158	16,102,375	—	16,102,375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,847	35,186	39,033	△39,033	—
計	14,847,065	1,294,343	16,141,408	△39,033	16,102,375
セグメント利益	2,954,536	50,122	3,004,658	△531,624	2,473,033

(注) 1. セグメント利益の調整額△531,624千円には、セグメント間取引消去22,567千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△554,191千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,450,500	1,398,237	15,848,737	—	15,848,737
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,938	22,448	44,386	△44,386	—
計	14,472,437	1,420,685	15,893,123	△44,386	15,848,737
セグメント利益	2,264,836	81,717	2,346,553	△637,051	1,709,503

(注) 1. セグメント利益の調整額△637,051千円には、セグメント間取引消去23,441千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△660,492千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

平成24年12月3日にヤマギワ株式会社の株式を取得し連結子会社としたことから、「照明機器事業」においてのれんの金額に重要な変動が生じております。なお、当該事象による当第3四半期連結累計期間におけるのれんの増加額は1,079,007千円であります。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。